



代表質問

質問・答弁の要旨

各会派等から代表質問を行った議員が、一定のスペースでまとめたものを掲載しています。紙面の都合上、実際の代表質問と異なる順番で記載しています。質問は、自由民主党国分寺、立憲・市民フォーラム、国分寺・生活者ネットワーク、公明党、無会派（日本維新の会）、無会派（グリーンな国分寺）、無会派（れいわ新選組）、無会派（日本共産党国分寺市議団）の順で行いました。

二次元コードから各会派等の代表質問の録画配信へアクセスできます。（11月26日まで）

市民と築く持続可能な丸山市政に期待！



【市政運営における経営について】

問）丸山市長は市政運営に経営の視点をどのように考え、取り入れるのか。

市長）経営とは明確な目標を定め、戦略を立案し、改善を重ね成果を上げる取組。人口減少や財源制約の中で効率的に資源を活用し、市民に必要なサービスを持続的に提供するための考え方である。今後は事業の統合・縮小・撤退を含む選択と集中を進め、人材育成や意識改革を通じ、変化に対応できる市役所を目指す。

【財政状況について】

問）現在の国分寺市の財政をどう捉え、持続可能な運営へどのように臨むのか。

市長）物価高騰や公共施設整備などで財政需要は増加している。今後は金利上昇の影響も見込まれる為、予算を許さない状況である。中長期的視点に立ち、ゼロベースで経費を精査し、基金の積立や行財政改革を着実に進める。必要な事業には重点的に資源を投じ、行政サービスの充実と財政規律維持を両立させていく。

【中学校給食について】

問）温かい給食実現に向けた取組状況は。

市長）従来の弁当併用方式に課題があるため、検討委員会が設置され、中学生へのアンケートや保護者の声を反映し多角的に議論。短期的には令和8年度から食缶方式を導入し、温かい給食を提供する。将来的には親子方式やセンター方式も検討し、市民と共に最適な仕組みを探る。

【地域デジタルポイントについて】

問）健康事業から始まる地域デジタルポイントの現状について伺う。

市長）事業者を選定し、令和8年1月にアプリを稼働予定。歩数計測や地域イベント参加に応じてポイントを付与し、健康増進と地域活性化を両立していく。庁内横断で検討体制を整備し、対象拡大も進める。他市事例も参考に制度を発展させていく。

【都市農業の推進について】

問）都市農地の保全と農業者支援の方針は。

市長）こくべじは市内外で高く評価され、都市農業は大きな魅力資源となっている。

自由民主党国分寺

田中 政義



意欲的な農業者を支える為、農業経営改善補助金を拡充し、肥料・燃料購入支援も実施する。今後も補助制度や新たな支援策を検討し、後継者育成や農地の保全に繋げて、都市農業の発展を推進していく。

【ぶんバスについて】

問）安定的な運行と利便性向上への取組は。

市長）ぶんバスは交通不便地域の重要な移動手段である。運転士不足で厳しい環境にあるが、事業者と協力し運行を維持していく。令和7年度に庁舎発着へ変更し利便性を高めるとともに、北町ルートの停留所増設を検討している。今後も市民が安心して利用できる体制を築き、持続的な運行を目指す。

【その他】教育バウチャー制度、補聴器の購入助成制度、LINEを活用した情報発信、公共施設マネジメント、魅力ある資源の効果的な活用、行政DXなどについて質問した。

未来志向で切磋琢磨を！



【前井澤市政の12年間の評価を伺う】

だて）過去の検証は未来を見据える上で重要。前市政をどう評価し、今後に繋げていくか問う。

市長）長年の懸案であった国分寺駅北口再開発や新庁舎建設の完了、財政健全化等の大きな成果があった。これまでを踏まえ、時代の変化に柔軟に対応できる組織づくりを目指したい。

【国分寺市の今後の課題認識について】

だて）今後の当市の課題をどう捉えているか。

市長）人口減少による税収減や少子高齢化施策の展開に伴うコスト増、災害・環境対策や公共施設の改修等、ニーズや社会環境の変化をしっかり捉え、中長期的な視点で市政経営を進める。

【みんなが喜びを持つ前向きなまち」とは】

だて）丸山市政の目標・ゴールとして受け止めているが喜びのカタチもそれぞれであり、少し抽象的であると感じている。説明を求める。

市長）市政の目標はある程度の幅を持っていると考える。昨日より今日、今日より明日、国分寺市において生活や仕事、活動等がしやすい環境を提供していくために、職員と目的を共有し、

誠実に仕事を進めて参りたい。

【市民の声を受けとめ、市政に反映を】

だて）これまで市民団体等が市長と面会し、要望を伝えられる機会が少なかったとの声がある。多様な市民の意見を聞きながらの市政運営を。

市長）声の有無、大小に関わらず施策を進める。市民との対話は充実させていく方向で検討中。

【西側・北側・市境地域の「格差感」是正を】

だて）商品券事業をはじめ、公共施設の配置や税金の使い方に長年格差感を持つ市民が西側等に多い。是正への取組姿勢を示してほしい。

市長）問題意識は理解している。これまでのデータを活かし、地域の特徴を踏まえてバランスを取りながらの制度設計、利便性向上を目指す。

【スポーツ環境の早期整備と拡充を】

だて）市内の脆弱なスポーツ環境の整備と戸倉野球場の代替地確保を早期に求める。

市長）重要な課題。老朽化施設への対応と都の警察病院跡地の活用を都知事に要望する。

【移動支援を含む、障がい者支援の充実を】

だて）要望をしていた、障がい者の移動支援拡

立憲・市民フォーラム

だて 淳一郎



充が盛り込まれたことは評価する。その他の課題にも寄り添っての対応を求める。

市長）当事者の皆さんの声を伺いながら、引き続き事業の充実を進めて参りたい。

【事業の選択と集中は急進的にならないように】

だて）時代の変遷に合わせ、事業の取捨選択は必要であるが、急進的過ぎれば市民の混乱をきたす。バランス感を持って慎重に行うべき。

具体的に念頭に入れている事業等はあるのか。

市長）指摘の通り急がず、市民ニーズや費用対効果を検証した上で丁寧に行う。対象は庁内ヒアリング等を経て、議会とも一緒に考えていく。

【外国人論争について】

だて）参院選にて議論された外国人への考え方について、海外駐在も経験された市長の見解は。

市長）「すべての人を大切にするまち宣言」をしている当市においては多様性を尊重する。自身の経験を活かし、共生社会を構築していく。

未来を見据え今に根付いた丸山新市政に期待



★丸山新市長に強い期待を込めて、下記内容に関する質問と意見を行いました。

①温かい中学校給食の実現に関して⇒一歩進むことに感謝／②教育バウチャーの試行実施に関して⇒私の公約でもあり教育格差是正に大いに期待／③男性のHPVワクチンの任意接種事業

に関して⇒負のイメージ払拭のためにも正しく周知を／④スタートアップへの支援に関して⇒コワーキングスペースのみならずバーチャルオフィスの活用等も提案／⑤行政改革・行政DX推進に関して⇒CIO補佐官などを提案／⑥庁内の横断的な市長直轄組織の設置に関して⇒複雑

無会派（日本維新の会）

寺嶋 たけし



化する現代社会に必須であり期待／⑦eスポーツに関して⇒ポテンシャルの研究から願う
※限られた行数のため内容を大幅に簡略化。

もっと！フェアでエコでピースな国分寺へ



①あたたかい中学校給食の実現に向けて

2026年度から保温食缶方式になり、量の調整ができたり汁物の提供が増えたりすることは歓迎。ただ、将来的には食育の充実を目指し、学校の調理室で作る自校方式や親子方式の導入について、当事者の中学生とともに検討すべき。

②気候危機に立ち向かうゼロカーボン政策を

今年も「最も暑い夏」となり、気候危機対策は最優先課題のひとつ。子どもたちは夏休みでも外で遊べず、高齢者や低所得者は熱中症リスクが高い。国分寺市からゼロカーボン達成を。

③多様性を尊重する多文化共生の国分寺市へ

無会派（グリーンな国分寺）

鈴木 ちひろ



「日本人ファースト」という言葉によって差別や人権侵害が横行している。誰もが国籍を問わず安心して暮らせるように発信してほしい。